

会員拡大・共創の道委員会事業計画（案）

委員長	坂西 皓樹
副委員長	矢澤 俊介
副委員長	坂田 光次郎
副委員長	大河内 康平
運営幹事	平野ロベルト
会計幹事	土田 竜吾

【基本方針】

- 1 上越青年会議所は地域の発展に寄与する活動を通じて、挑戦を続ける仲間と共に歩みを重ねてきました。社会環境や働き方の変化が進む現代において、地域への関心や貢献意識を持つ人々は増えつつありますが、私たちの運動の魅力や意義を十分に伝え切れていない現状も見られます。地域の未来を共に描く仲間との出会いを生み出すために、時代に合わせた関わり方を模索し、柔軟で開かれた組織風土を育む視点を持ち続けることが必要です。
- 2 まずは、メンバーの拡大意識を高めるために、講師を招いた講師例会を開催し、実体験に基づく拡大の考え方や手法を学び、行動の質を高めます。そして行動への心理的負担を軽減するために、2人1組で活動する拡大ペア制を導入し個に頼らない拡大活動ならびに、互いに励まし合いながらの拡大活動により行動の再現性を高めます。さらに、拡大につなげるための交流事業を展開し、地域との接点を広げ、参加者が青年会議所の活動や理念に触れられる機会を設け、入会への関心を高めます。また情報共有を円滑に進めるために、上越青年会議所新聞を毎月発行し、活動内容や拡大状況を整理し、候補者への説明資料として活用し、上越青年会議所全体の一体感を高めます。そして、これらの取り組みを継続的に実施し、記録や知見を整理して次年度へ確実に引き継ぎ、持続的な拡大基盤を築きます。さらに、活動成果を共有するために、定期的な報告の機会を設け、成功体験を全員で喜び合い、組織全体の士気を高めます。また拡大運動の意識を広げるために、他委員会と連携し、メンバー全員が拡大の主体者として動ける環境を整え、拡大文化を定着させます。
- 3 一年の歩みの先に、私たちは新しい接点から生まれた信頼と学びを重ね、LOM の理念に共鳴する多様な仲間が自然体で挑戦を分かち合い、日々の関わりが活性化し、挑戦機会が循環し、次代への自走力が高まる姿を地域に誇れる風通しの良い組織を実現しています。

【委員会職務分掌】

1. 会員拡大運動の推進
2. 1月、7月会員拡大事業の実施と報告

B

3. 2月担当例会の実施と報告
4. 沙鹿國際青年商會交流事業の実施
5. 上越青年会議所新聞の発行と報告
6. わんぱく相撲上越場所への参画